

ご修理のときは

修理・お手入れ・お取扱いのご相談は、まずお買い求めの販売店にご依頼ください。
転居や贈答品などでお困りの場合は、商品名・品番をご確認のうえ、お近くの営業拠点へお問い合わせください。

お客様メモ

お買い上げの際、販売店名・製品に表示されている製造番号 (NO.) などを下欄にメモしておく、修理を依頼されるとき便利です。

お買い上げ日	年	月	日	製造番号 (NO.)
販売店 (TEL)				

全国営業拠点

お客様相談センター ※土・日・祝日・弊社休業日を除く 9:00～17:00	
●フリーダイヤル 0120-20-8822	※携帯電話からはご利用になれません。 携帯電話からはお近くの営業拠点にお問い合わせください。 ※長くお待ちする場合があります。 お急ぎのときは、お近くの営業拠点に直接お問い合わせください。

●北海道支店 TEL (011) 786-5122	●北陸支店 TEL (076) 263-4311
●東北支店 TEL (022) 288-8676	●関西支店 TEL (06) 7167-3644
●東京支店 TEL (03) 5753-7703	●中国支店 TEL (082) 504-8282
●関東支店 TEL (03) 6374-5687	●四国支店 TEL (087) 863-6761
●中部支店 TEL (052) 533-0231	●九州支店 TEL (092) 621-5772

■営業所の移転等により、上記電話番号に連絡がとれない場合は、下記のアドレスにアクセスすることで、最新の全国営業拠点を確認いただけます。

<https://www.hikoki-powertools.jp/relation/sales.html>

WEBに
アクセス

バーコードリーダー機能付きの
携帯端末より読み取ることで、
最新の全国営業拠点をご確認
いただけます。



工機ホールディングス株式会社

〒108-6018 東京都港区港南2丁目15番1号 (品川インターシティA棟)
営業本部 TEL (03) 5783-0626 (代)

電動工具ホームページ — <https://www.hikoki-powertools.jp>

部品コード C99272301 206 F

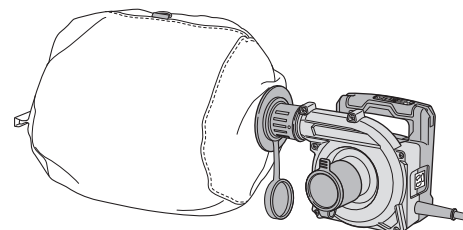
HIKOKI

取扱説明書

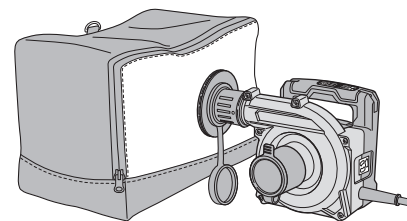
小形集じん機

R 40YA R 40YB

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、
ありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、
正しく安全にお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られる所に
大切に保管してご利用ください。



R 40YA



R 40YB



本製品は日本国内用のため、日本国外で販売または使用する
ことはできません。日本国外で使用了場合は、仕様上の
性能を発揮できない恐れがあります。日本国外では、修理
または保証を受けられません。

This product may be used only in Japan and should not be
sold or used in any other country. Otherwise, product may not
perform as intended. No authorized service or warranty is
available outside of Japan.

お得な情報や
ユーザー登録は
コチラから!



はじめに

集じん機の安全上のご注意	1
本製品の使用上のご注意	3
用途	5
各部の名称	5
仕様	6
標準付属品	7
別売部品	8

使い方

ご使用前の準備・点検	9
警告シグナルについて	11
ダストバッグの取付け	12
メッシュバッグの取付け	13
Bluetooth 無線技術について	15
電動工具との接続	16
スイッチの操作	17
AC 連動用コンセント	19
無線連動機能について	21
集じんする	25
粉じんを捨てる	29
集じんアダプタ・ジョイント	31

その他

運搬	34
保守・点検	35
故障診断	38
ご修理のときは	裏表紙

⚠警告、⚠注意、注 の意味について

⚠警告 : 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

⚠注意 : 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

注 : 製品のすえ付け、操作、メンテナンスに関する重要なご注意。

なお、**⚠注意**に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

集じん機の安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- 使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

⚠警告

- ① **作業場は、いつもきれいに保ってください。**
散らかった場所や作業台は、事故の原因になります。
- ② **作業場の周囲状況も考慮してください。**
 - 作業場は十分に明るくしてください。
 - 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
- ③ **使用電源は、銘板に表示してある電圧・周波数で使用してください。**
表示以外の電源を使用すると、火災・感電や故障の原因になります。
- ④ **子供を近づけないでください。**
 - 作業者以外、集じん機やコードに触れさせないでください。
 - 作業者以外、作業場へ近づけないでください。
 - 安全に責任を負う人の監視または指示がないかぎり、補助を必要とする人が単独で使用しないでください。
- ⑤ **作業に合った集じん機を使用してください。**
指定された用途以外に使用しないでください。
- ⑥ **コードを乱暴に扱わないでください。**
 - コードを持って集じん機を運んだり、コードを引いてコンセントから抜かないでください。
 - コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
 - また、重い物を載せたり、挟み込んだりしないでください。

⚠警告

- ⑦ **集じん機は、注意深く手入れをしてください。**
 - 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
 - コードを点検し、損傷している場合は、修理をお買い求めの販売店に依頼してください。
 - 延長コードを使用する場合は、事前に点検し、損傷している場合には交換してください。
- ⑧ **次の場合は、集じん機の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。**
 - 使用しない、または、準備・調整・保守・点検・保管する場合。
 - 付属品や別売部品を取付け、交換する場合。
 - その他、危険が予想される場合。
- ⑨ **不意な始動は避けてください。**
 - 電源につないだ状態で運ばないでください。
 - 電源プラグをコンセントにさし込む前に、電源スイッチが切れていることを確かめてください。
- ⑩ **油断しないで注意して作業を行ってください。**
 - 集じん機を使用する場合は、取扱い方法、作業の仕方、周りの状況など注意して慎重に作業してください。
 - 集じん機からはなれて作業する場合は、集じん機の運転状況（異常音、粉じん吹き出し、発煙など）に注意しながら作業してください。
 - 常識を働かせてください。
 - 疲れているときは、使用しないでください。
- ⑪ **損傷がないか点検してください。**
 - 使用前に、集じん機やその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また、所定機能を発揮するか確認してください。
 - 可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他、運転に影響を及ぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
 - 損傷した集じん機やその他の部品交換は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店に依頼してください。
 - スイッチ類が故障した場合は、お買い求めの販売店に依頼してください。
 - 電源スイッチで始動および停止操作のできない集じん機は、使用しないでください。
- ⑫ **集じん機の修理は、専門店で依頼してください。**
 - この集じん機は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
 - 修理は、お買い求めの販売店に依頼してください。
 - 修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因になります。

本製品の使用上のご注意

先に集じん機として共通の注意事項を述べましたが、小形集じん機について、次に述べる注意事項を守ってください。

⚠警告

- ① **アース(接地)してください。**
故障や漏電のとき、感電の恐れがあります。(詳細は P.9「アース(接地)、漏電しゃ断器の確認」を参照してください。)
- ② **AC連動用コンセントに接続できる電動工具の消費電力は、ターボ運転時 100～860 W、標準運転時 100～950 W、eco運転時 100～1,100 W までです。**
上記を超える消費電力の電動工具を AC連動コンセントに接続して使用すると、定格以上の電流が流れ、連動回路や電源プラグなどの故障やけがの原因になります。
- ③ **定格 15 A 以上のコンセントを使用してください。**
他の器具と併用する場合、下記 (1)～(3) の合計がコンセントの定格電流を超えないようにしてください。異常発熱による火災の原因になります。
(1) 本製品の定格電流
(2) AC連動用コンセントに接続している電動工具の定格電流
(3) コンセントを併用する器具の定格電流
- ④ **以下の物は吸い込まないでください。**
 - ・金属の研削、切断作業時に発生する火花。
 - ・火のついた、たばこの吸いがらなど高温の物。
 - ・引火性物質(ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油、塗料など)、爆発性物質(ニトログリセリンなど)、発火性物質(アルミニウム、亜鉛、マグネシウム、チタン、赤リン、黄リン、セルロイドなど)。
 - ・釘、カミソリの刃など鋭利な物。
 - ・木片、金属、石、ひもなど。
 - ・セメント粉・トナーなど固化する物や、金属粉・カーボン粉など導電性の微粉じん。
 - ・水、油、薬液、洗剤などの液体。火災やけがの原因になります。
- ⑤ **ダストバッグやメッシュバッグは正しくセットして使用してください。また、ファンの回転が停止したことを確認してから、ダストバッグやメッシュバッグ、およびホースの脱着を行ってください。**
ダストバッグやメッシュバッグをはずしたまま使用したり、破れたダストバッグやメッシュバッグを使用したりしないでください。
モーターの故障や、けがの原因になります。
- ⑥ **この集じん機は屋内用です。屋外で使用しないでください。**
また、高温の路面や鉄板の上に放置しないでください。
感電・漏電の原因になります。

⚠警告

- ⑦ **集じん機や電源プラグ、AC連動コンセントに水や油などをかけたりしないでください。**
この集じん機は防水構造ではないため、感電や故障の原因になります。
- ⑧ **集じん機の吸込口・排出口・モーター冷却窓をふさいだ状態で使用しないでください。**
モーターの温度が異常に上昇し、部品の変形やモーター故障などの原因になります。
- ⑨ **集じん機を倒したり、横倒しの状態で使用しないでください。**
感電や故障の原因になります。
- ⑩ **誤って落としたり、衝撃が加わったりしたときは、集じん機などに破損や亀裂、変形がないことを点検してください。**
破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。
- ⑪ **使用中、集じん機が高温になったり、異常音、異常振動がしたりするときは、直ちに電源スイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。**
そのまま使用していると、けがの原因になります。
- ⑫ **延長コードを使用するときは、アース線を備えた 3 心キャブタイヤケーブルを使用してください。**
アース線のない 2 心コードですと、感電の原因になります。
- ⑬ **集じん機は転倒などによる変形や破損を防止するため、静かに移動してください。**
破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。

⚠注意

- ① **スイッチパネルに強い衝撃を与えたり、破いたりしないでください。**
- ② **火気に近づけないでください。**
変形の原因になります。

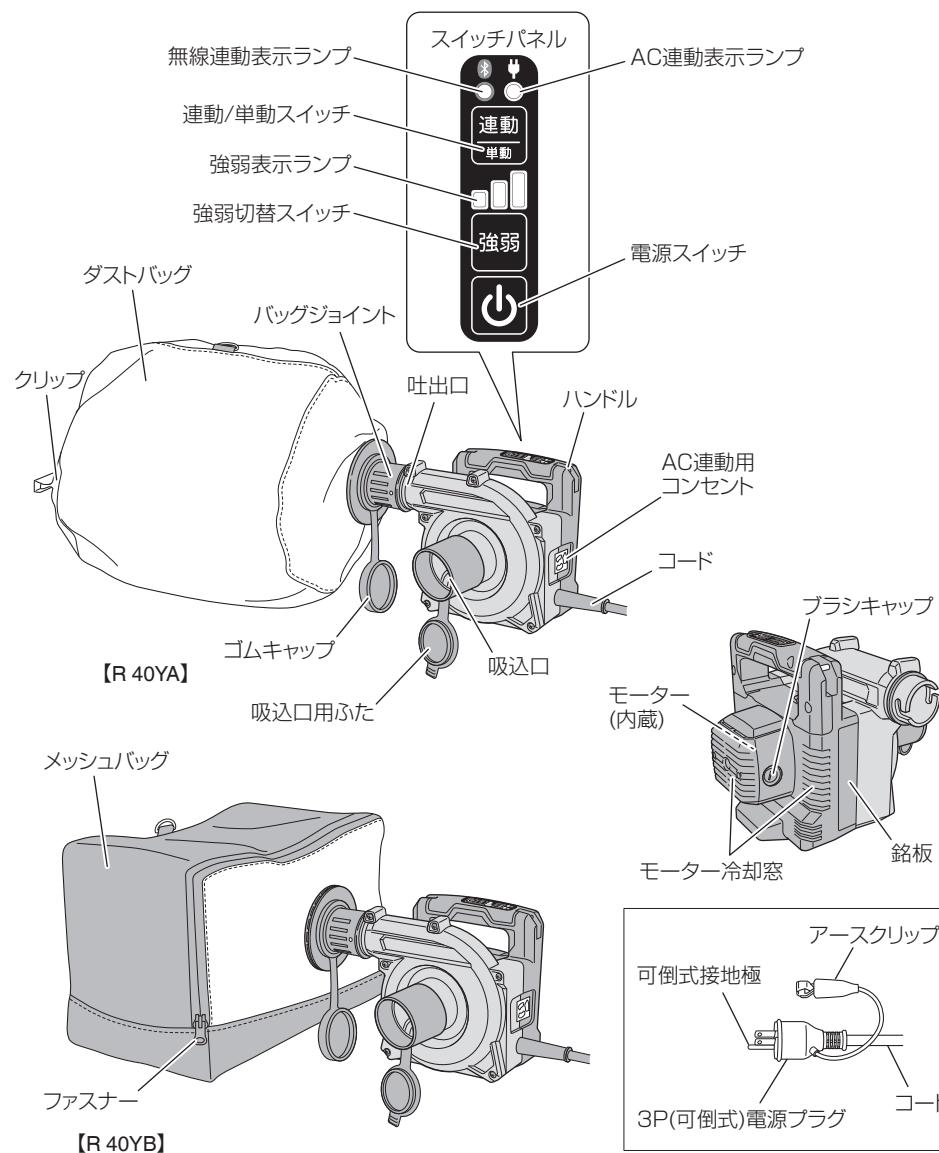
⚠警告マークについて



このマークのある操作・手順では、必ず電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いてください。
電源プラグをコンセントにさしたまま準備や点検、部品の交換などをすると、予期できない作動を招いて事故やけがの原因になります。

用途

各部の名称

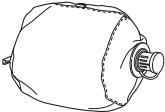
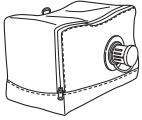
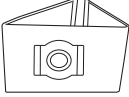


仕 様

形 名		R 40YA	R 40YB
使 用 電 源		単相交流 50 / 60 Hz 共用 電圧 100 V	
消 費 電 力		560 W	
モ ー タ ー		単相直巻整流子モーター	
絶 縁 構 造		一重絶縁	
集 じん 機 能		粉じん専用	
集 じん 容 量		18 L	6.6 L
電 流		ターボ: 5.9 A 標 準: 5.0 A e c o: 3.4 A	
A C 連 動 用 ^{*1} コ ン セ ント		接続できる電動工具の消費電力 ターボ: 100 ~ 860 W 標 準: 100 ~ 950 W e c o: 100 ~ 1,100 W	
最 大 風 量		ターボ: 3.8 m ³ /min 標 準: 3.1 m ³ /min e c o: 2.1 m ³ /min	
最 大 真 空 度		ターボ: 9.0 kPa { 918 mm 水柱 } 標 準: 6.4 kPa { 653 mm 水柱 } e c o: 3.2 kPa { 326 mm 水柱 }	
吸 込 仕 事 率 ^{*2}		ターボ: 85 W 標 準: 46 W e c o: 16 W	
無 線 連 動 機 能 ^{*3}		あり	
Bluetooth		Bluetooth 標準規格 Ver. 5.0 使用周波数帯域: 2.4 GHz 帯 (2.402 ~ 2.480 GHz)	
ホ ー ス (内 径 × 長 さ)		φ28 mm × 5 m	
外形寸法	幅	197 mm	
	高 さ	184 mm	
	奥 行	217 mm	
質 量		2.4 kg (コード、標準付属品を除く)	
コ ー ド		アースクリップ付 3 心ケーブル 5 m	

※1: AC/DC アダプタ (ET 36A) を接続してご使用の際は、連動しない場合があります。
 ※2: 標準付属品のホースを接続した場合の数値
 ※3: Bluetooth による電動工具との無線連動機能

標準付属品

品 名	形 名	R 40YA	R 40YB
ホース (内径φ28×長さ5m) (ホースカバー付)		1 本	1 本
すき間用吸口		1 個	1 個
ダストバッグ		1 個	—
メッシュバッグ		—	1 個
紙フィルタ (5 枚)		—	1 個
紙フィルタ用クリップ		—	1 個
ジョイント (B)		1 個	1 個
アダプタ (ゴム)		1 個	1 個
D 25 アダプタ (26 / 38 mm 用) (マキタ電動工具との接続用)		各 1 個	各 1 個
ホースベルト		3 本	3 本

別売部品 (別売部品は生産を打ち切る場合がありますので、ご了承ください。)

最新の情報は、弊社ホームページ、または総合カタログを参照してください。

逆接地アダプタ



⚠ 警告

アースクリップ付 2P 電源プラグの製品を接続する場合には、逆接地アダプタを AC 連動用コンセントに取付け、アース (接地) してください。

肩掛けベルト

運搬・移動する際に使用してください。
(P.34「肩掛けベルトの使い方」参照)



各種電動工具との接続部品

集じんアダプタやジョイント等については、P.31「集じんアダプタ・ジョイント」を参照してください。

ご使用前の準備・点検

○騒音防止規制について

騒音に関しては、法令や各都道府県などの条例で定める規制があります。ご近所に迷惑をかけないように、規制値以下でご使用になることが必要です。状況に応じ、しゃ音壁を設けて作業してください。

●アース（接地）、漏電しゃ断器の確認

⚠警告

アース線をガス管に取付けると爆発の恐れがあるので、取付けないでください。

使用にさきだち、電源に労働安全衛生規則や電気設備の技術基準などに規定された感電防止用漏電しゃ断装置（以下、漏電しゃ断器と言います）が設置されていることを確認してください。

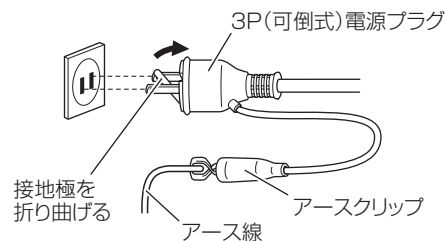
注 ●プラグのアースクリップや接地極、アース線は、異常のないことを確認してから使用してください。

テスターや絶縁抵抗計などをお持ちでしたら、プラグの接地極またはアースクリップと集じん機の金属外枠との間の導通を確認してください。

●地中に接地極（アース板、アース棒）を埋め、アース線を接続するなどの接地工事は、電気工事士の資格が必要です。お近くの電気工事店に相談してください。

アースクリップ付 3P（可倒式）電源プラグはアース付（3ピン）コンセントに直接さし込むことでアースクリップによるアースは不要です。

アース極のない 2 極コンセントに接続するときは、右図のように接地極を折り曲げてコンセントにさし込み、アースクリップをアース線に接続してください。



●延長コードを使う場合

電気が流れるのに十分な太さの、できるだけ短いコードをご使用ください。

右表は使用できるコードの太さと、最大の長さです。

必ずアース（接地）できる接地用の 1 心をもつ 3 心キャブタイヤケーブルをお使いください。

コードの太さ (mm ²) (導体公称断面積)	最大の長さ (m)
3.5	15
5.5	25

※ 導体公称断面積は、コードに表示されています。

●使用電源の確認

○ 銘板に表示してある電源で使用してください。

表示を超える電圧で使用するとモーターの回転数が異常に速くなり、機体が破損する恐れがあります。

○ 直流電源やエンジン発電機、昇圧器などの電源で使わないでください。

製品の損傷を生じるだけでなく、事故の原因になります。

●コンセントの確認

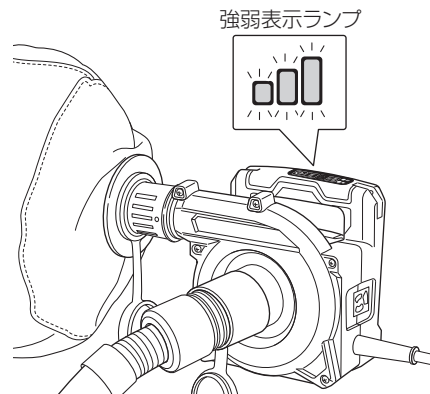
電源プラグがガタつく、または抜けやすいコンセントは修理が必要です。

修理には電気工事士の資格が必要です。お近くの電気工事店などに相談してください。修理せずにそのまま使用すると、過熱して事故の原因になります。

警告シグナルについて

この集じん機には、本体を保護する機能が付いています。作業中に温度保護機能が作動すると、強弱表示ランプが以下のように点灯してお知らせします。

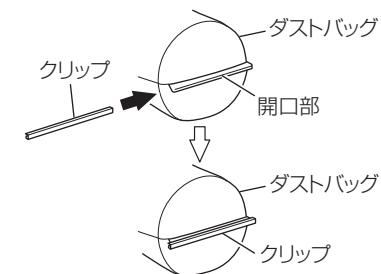
温度保護機能が作動したときは、直ちに電源プラグを抜き、対処方法に従ってください。



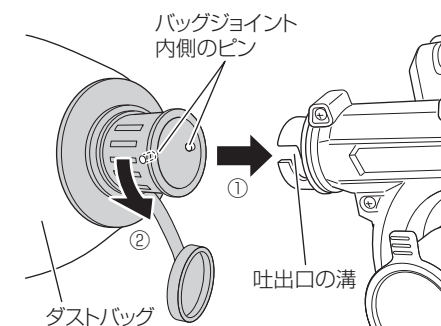
保護機能	強弱表示ランプの点灯順	対処方法
温度保護		集じん機を十分に冷ましてください。

① ダストバッグの取付け [R 40YA 標準付属]

- 1 ダストバッグの開口部を合わせ、端からクリップをさし込み取付けます。



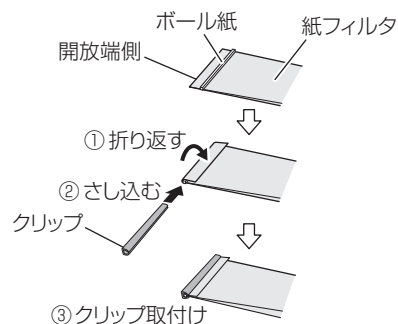
- 2 ダストバッグに組み込まれたバッグジョイントの内側のピンと、集じん機の吐出口の溝を合わせてさし込み、矢印の方向に止まるまで回して固定します。



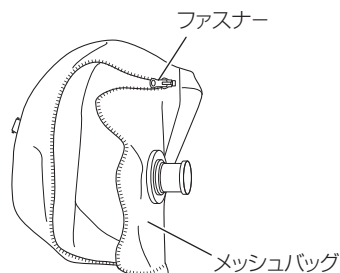
🔧 メッシュバッグの取付け [R40YB 標準付属]

注 メッシュバッグで集じんする場合は、はじめに紙フィルタを取付けてください。

1 紙フィルタの開放端側のボール紙を包むよう折り返します。クリップを折り返し部分にさし込み、取付けます。

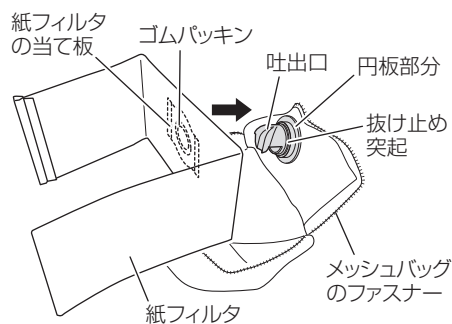
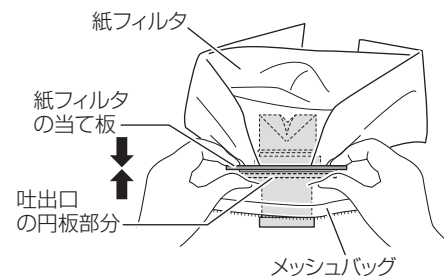


2 メッシュバッグのファスナーを開けます。

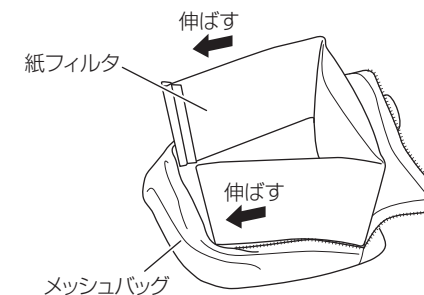


3 下記の要領で、メッシュバッグの吐出口に紙フィルタの穴部をさし込みます。

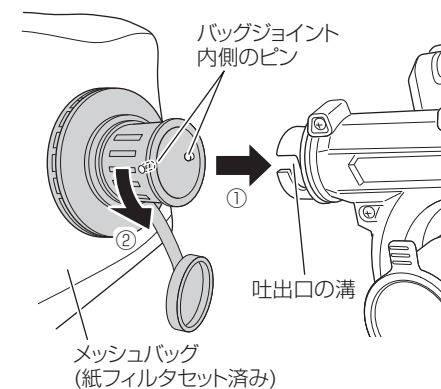
- (a) 右図のように、吐出口の円板部分と紙フィルタの当て板を、両手で挟み込むようにしてさし込みます。
- (b) 吐出口にある抜け止め突起に、紙フィルタのゴムパッキンがしっかりと引っ掛かることを確認します。



4 紙フィルタをメッシュバッグの中で伸ばして収納し、メッシュバッグのファスナーを閉めます。



5 メッシュバッグに組み込まれたバッグジョイントの内側のピンと、集じん機の吐出口の溝を合わせてさし込み、矢印の方向に止まるまで回して固定します。



Bluetooth® 無線技術について

Bluetooth® のマークとロゴは、Bluetooth SIG, INC. の登録商標で、ライセンスに基づき使用しています。

本製品に搭載されている Bluetooth 機器は 2.4 GHz 帯の周波数を使用しています。このため、以下の注意事項をよく読んで、正しく使用してください。

- 本機は電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局設備として、技術基準適合証明を受けていますので、使用にあたり無線局の免許は必要ありません。
- 本機は技術基準適合証明を受けていますので、絶対に分解や改造をしないでください。また、本機に貼ってある認証ラベル（㊞マーク記載）をはがさないでください。法律で罰せられる場合があります。
- 電子レンジ、デジタルコードレス電話、無線 LAN、他の Bluetooth 機器などは同じ周波数帯を使用しています。これらの機器と相互に電波干渉しないよう、はなして使用してください。
- 本機は日本国内でのみ使用できます。
- Bluetooth による通信によって発生した損害については、本製品の不具合を除き、弊社では一切の責任を負いません。
- 自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くで使用しないでください。本機からの電波が、自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤作動による事故の原因になります。
- ペースメーカー、その他医療機器をご使用される方は、当該の医療用電気機器メーカーまたは医療機関や販売業者に、電波による影響について確認してください。
- 混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着している方がいる場合がありますので、使用しないでください。本機からの電波が、ペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。

電動工具との接続

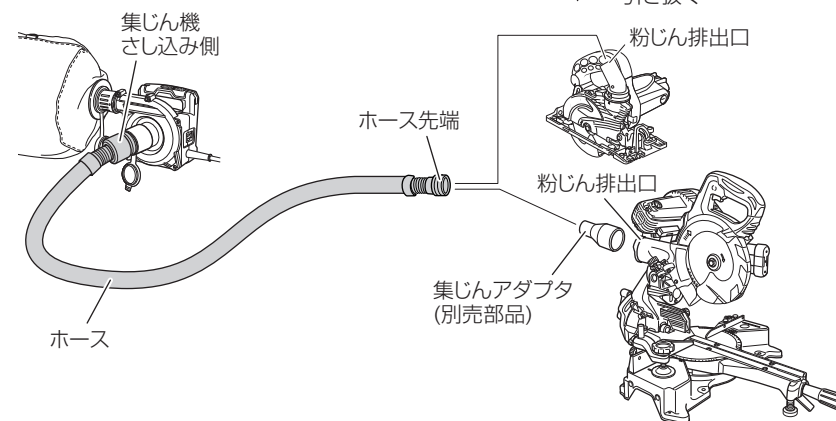
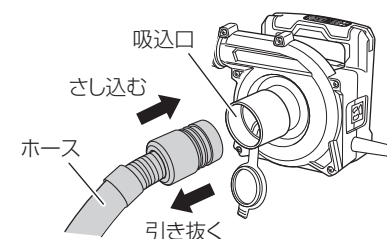
警告

- 下記の消費電力を超える電動工具は、集じん機の電源プラグを接続しているコンセントとは別のコンセントに接続してください。
集じん機を「ターボ」運転する場合…電動工具の消費電力 100～860 W まで
集じん機を「標準」運転する場合…電動工具の消費電力 100～950 W まで
集じん機を「eco」運転する場合…電動工具の消費電力 100～1,100 W まで
- 金属の研削、切断作業時に発生する火花の集じんはできません。

別売部品の集じんアダプタや、標準付属品のジョイントまたはアダプタで、ホースを電動工具へ接続します。

詳しくは、P.31「集じんアダプタ・ジョイント」を参照してください。

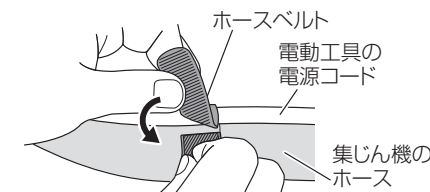
付属のホースを集じん機の吸込口にさし込み、接続します。
ホースを取りはずす場合は、ホースを引いてはずしてください。



● ホースベルトの取付け

電動工具と接続して使用する場合は、ホースと電動工具の電源コードが絡まないよう、付属のホースベルトで固定してください。

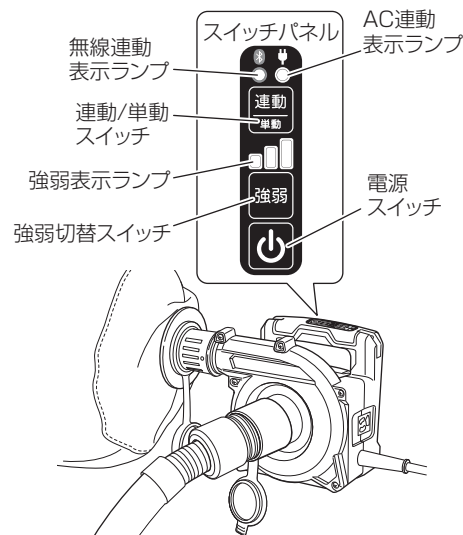
約 1 m の間隔で結束してください。



スイッチの操作

モード	単動	無線連動	AC連動
ランプの表示	 無線連動表示ランプ：消灯 AC連動表示ランプ：消灯	 無線連動表示ランプ：点滅(青) AC連動表示ランプ：消灯	 無線連動表示ランプ：消灯 AC連動表示ランプ：点灯
状態	集じん機単体で作動します。	Bluetoothによるペアリング後、電動工具の「ON」/「OFF」に連動して集じん機が作動します。	集じん機の連動コンセントを利用した電動工具の「ON」/「OFF」に連動して集じん機が作動します。

注 電源を切った後、次に電源を入れると、連動/単動モード、および吸込力は電源スイッチを切ったときの状態で復帰します。



単動で運転する

- ① 電源スイッチを押し、電源を入れます。(もう一度押すと、電源が切れます。)
- ② 連動/単動スイッチを押して、「単動」を選択します。
無線連動表示ランプ：消灯
AC連動表示ランプ：消灯
- ③ 強弱切替スイッチを押し、用途に合わせて「ターボ」「標準」「eco」を選択します。

電動工具と連動して運転する

- ① 電源スイッチを押し、電源を入れます。(もう一度押すと、電源が切れます。)
- ② 連動/単動スイッチを押して、「無線連動」または「AC連動」を選択します。

〈無線連動〉

無線連動表示ランプ

「点滅(青)」：接続相手を検索中

「点灯(青)」：接続完了し、連動可能

〈AC連動〉

AC連動表示ランプ

「点灯(赤)」：連動可能

- ③ 強弱切替スイッチを押して、吸込力を切り替えます。
接続する電動工具の消費電力に合わせて「ターボ」「標準」「eco」を選択します。
(強弱レベルは、強弱表示ランプのLED(赤)が点灯して表示)
- ④ 接続した電動工具のスイッチの「ON」/「OFF」操作で、集じん機も連動*して運転・停止します。
なお、電動工具のスイッチを切った後も、ホース内にたまった粉じんを吸い込むために集じん機は数秒間運転してから停止します。

※ 集じん機と電動工具の無線連動については、P.21「無線連動機能について」を参照してください。

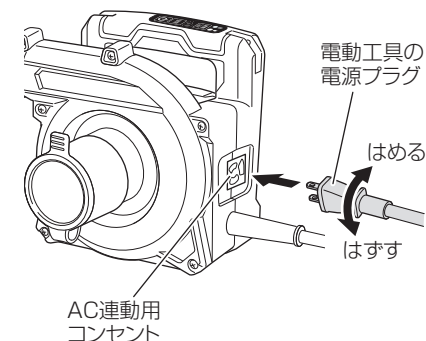
AC連動用コンセント

⚠警告

- AC連動用コンセントには、集じん機のスイッチにかかわらず、電圧がかかります。電動工具の電源プラグを AC連動用コンセントにさし込む場合、電動工具のスイッチが切れていることを確認してください。
電動工具のスイッチが入っているのを知らずに電源プラグを AC連動用コンセントにさし込むと、不意に電動工具が起動し、思わぬ事故の原因になります。
- 下記の消費電力を超える電動工具は、集じん機の AC連動用コンセントに接続しないでください。
定格以上の電流が流れ、連動回路や電源プラグなどの故障やけがの原因になります。
また、集じん機の電源プラグを接続しているコンセントとは別のコンセントに接続してください。
集じん機を「ターボ」運転する場合…電動工具の消費電力 100～860 W まで
集じん機を「標準」運転する場合…電動工具の消費電力 100～950 W まで
集じん機を「eco」運転する場合…電動工具の消費電力 100～1,100 W まで
- 電源プラグに抜け止めがかかっている状態で、コードを引かないでください。
電源プラグを左に回し、抜け止めをはずしてから電源プラグを抜き取ってください。

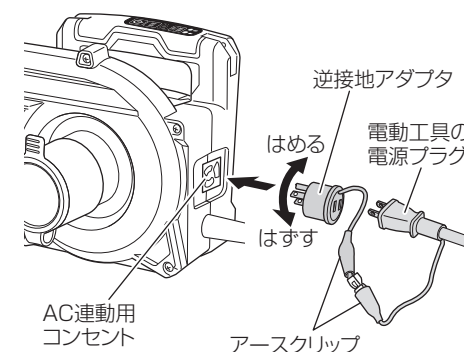
電動工具の電源プラグの接続

電動工具の電源プラグを AC連動用コンセントにさし込み、右に回します。回らなくなった位置で、電源プラグの抜け止めがかかります。
電源プラグを抜く場合は、左に回してから引き抜いてください。



アースクリップ付 2P 電源プラグの接続

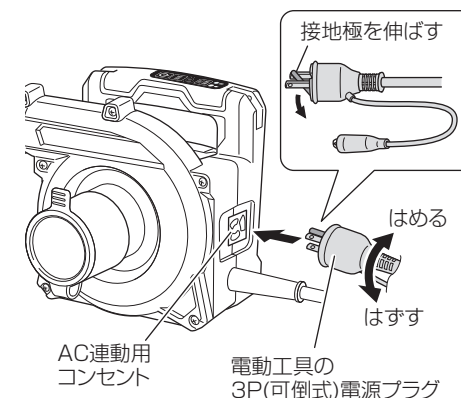
別売部品の逆接地アダプタを AC連動用コンセントにさし込み、右に回します。次に、電動工具の電源プラグを逆接地アダプタにさし込み、アースクリップを逆接地アダプタのアースクリップに接続します。



3P(可倒式) 電源プラグ付き電動工具の接続

接地極端子を伸ばしてから、AC連動用コンセントにさし込み、右に回してください。

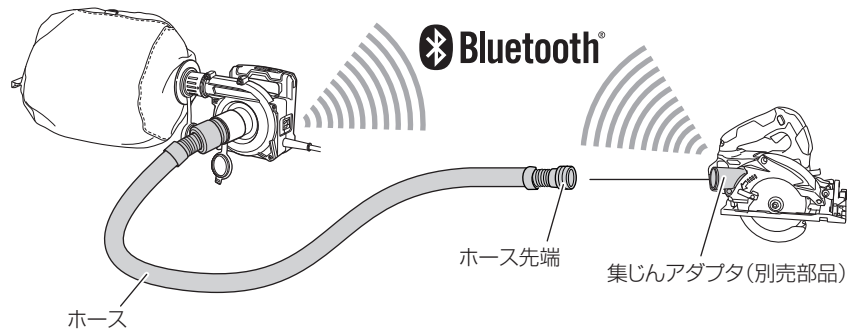
- 注**
- AC連動用コンセントに巻線トランスが組み込まれている電動工具を接続すると、約5秒間連動しますが、故障ではありません。
 - AC連動用コンセントに AC/DC アダプタ (ET 36A) を接続して使用する際は、連動しない場合があります。



無線連動機能について

「無線連動」モードにすることで、無線連動機能を搭載した電動工具と Bluetooth による無線接続（ペアリング）が可能となり、電動工具のスイッチの「ON」/「OFF」操作で、集じん機を運転・停止させることができます。

電動工具側の操作方法については、電動工具の取扱説明書を確認してください。
また、無線連動機能がない電動工具でも、無線連動機能付きの MV 電池を使用すれば、集じん機を無線連動操作できます。（MV 電池対応の電動工具にかぎります。）
（使用できる機種や仕様は、最新のカタログを参照、またはお買い求めの販売店に問い合わせください。）

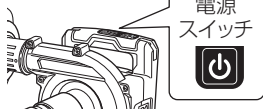
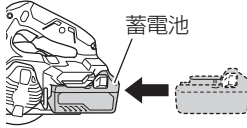


- 注**
- 同時に 2 台以上の機器と接続することはできません。
 - 電動工具のスイッチを入れてから、集じん機が起動するまで約 0.5 秒かかります。また「OFF」にしたときは、ホース内のごみを吸い込むため集じん機は数秒遅れて停止します。
 - 接続相手を検索中（表示ランプ点滅中）に電動工具のスイッチを入れると、電動工具のモーターは起動します。
（検索中は集じん機のモーターは起動しません）
接続が完了（無線連動表示ランプ点灯）次第、集じん機が起動します。
 - 集じん機の同時接続可能数は 1 台です。
また、接続の際は 1 セットずつ行ってください。
複数台を同時に行うと正しく接続できない場合があります。
 - 無線連動の接続有効距離は約 10 m です。
集じん機と電動工具の間に障害物などがあると、有効距離が短くなる場合があります。
 - 接続が切れると、集じん機は検索状態に戻ります。

●無線連動する

無線連動機能を搭載した電動工具と連動して使用する際には、作業開始時に Bluetooth 通信を行うために接続を行います。

集じん機と電動工具をホースでつないでから、下記の手順で接続してください。
（操作は、集じん機と電動工具のどちらが先でもかまいません。）

集じん機本体側	連動する電動工具側	
	無線通信機能搭載 MV 電池付 コードレス電動工具	無線連動機能対応 電動工具
① 電源スイッチを ON 	① MV 電池を電動工具へ 取付ける。 	① スwitchを一度引く スイッチ 
② 検索開始  ↓ 	② 検索開始 無線連動スイッチを長押し  ↓ 	② 検索開始  ↓ 
③ 接続完了※ 	③ 接続完了※ 	③ 接続完了※ 

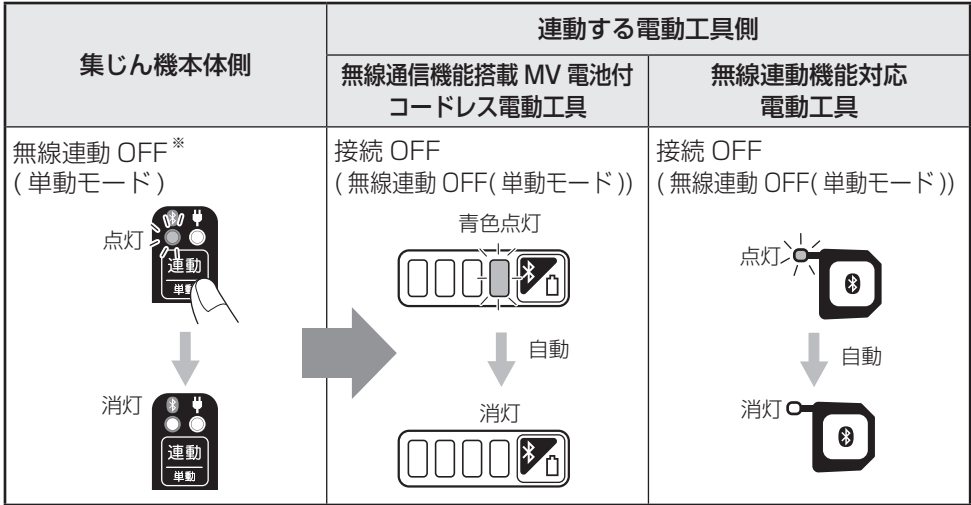
※ 両方が検索中（ランプ点滅）になってから、接続完了（ランプ点灯）まで約 1 ～ 3 秒かかります（距離や障害物などにより変化します）。

注 MV 電池の無線連動スイッチは電池残量表示スイッチを兼ねています。そのため無線連動接続の際、一瞬残量表示ランプ（緑）が点灯しますが、接続に影響ありません。

●無線連動を OFF にする

集じん機の操作で無線連動を OFF にする場合

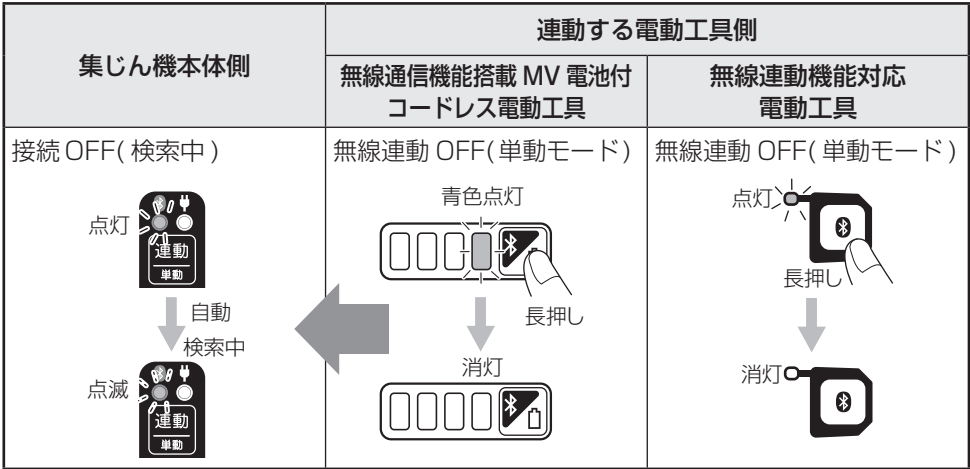
集じん機の連動 / 単動スイッチを押すと、単動モードになり、無線連動接続が切れます。接続が切れると、電動工具の連動モードは自動的に OFF になります。



※ 集じん機の電源を切ることで、無線連動を OFF にすることができます。

電動工具の操作で無線連動を OFF にする場合

電動工具の無線連動スイッチを長押しすると電動工具は単動モードになり、接続が切れます。接続が切れると、集じん機は検索中に切り替わります。



集じんする

電動工具でのコンクリートや木材などの研削、切断、穴あけ作業時に発生する粉じんの集じん

警告

粉じんの多い作業では、防じんマスク、保護メガネを使用してください。

注 石こうボードを切断する場合は、石こうボード専用のチップソーを使用してください。

集じん機の吸込口が詰まりにくくなります。

- ダストバッグ内、紙フィルタ内に粉じんをためすぎると、吸込力の低下や本体故障の原因になります。次に示す一例を目安として、ダストバッグ内の粉じんを捨て、ダストバッグを軽くはたき、除じんしてください。または、新しい紙フィルタに交換してください。

集じん丸のこ	約 150 回の切断 サイディング材 (厚さ 12 mm、幅 450 mm)
	約 240 回の切断 石こうボード (厚さ 12.5 mm、幅 900 mm)
105 mm カップダイヤモンドディスクサンダ	20 分 (コンクリート表面研削の場合)

- ホースの取扱いは丁寧にしてください。ホースを無理に曲げたり、踏みつけたり、ホースを引いて集じん機を移動したりしないでください。また、ホースを折り曲げたまま収納しないでください。

ホースの変形などの原因になります。

- かんなの切りくず・木片・小石などを吸わせると、ホースや吸込口に詰まる原因になります。詰まった場合は、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、ファンが停止したことを確認してから、詰まった物を取り除いてください。

1 ダストバッグ、メッシュバッグを確認する

集じん機に正しく取付けてあることを確認します。

(P.12「ダストバッグの取付け」、
P.13「メッシュバッグの取付け」参照)

2 用途に応じホースや付属品などを接続する

- 吸込口用ふたをあけ、吸込口に付属のホースを接続します。掃除をする場合は、付属のアダプタ (ゴム) とすき間用吸込口を接続します。
(P.28「掃除をする場合」参照)

- 必要に応じてアダプタやジョイントで、ホースを電動工具へ接続します。
(P.16「電動工具との接続」参照)

この集じん機は掃除などをする単動運転と、電動工具の粉じんを吸引する連動運転で、以降の操作が異なります。それぞれの工程を確認してください。

無線連動…… P.26 へ続く

AC 連動…… P.27 へ続く

単動運転…… P.28 へ続く

注 電源スイッチを切った後、次に入れると、連動 / 単動スイッチ、および強弱切替スイッチは切った後の状態で復帰します。

- 使用環境によっては集じん機の温度保護装置が働き、停止する場合があります。停止した場合は、P.11「警告シグナルについて」、または P.38「故障診断」を参照してください。
- 「無線連動」「AC 連動」モードのときは、ホース内の粉じんを吸い込むため、電動工具のスイッチを切った後も、集じん機は数秒間運転してから停止します。

無線連動

3 電源プラグをコンセントにさし込む

4 電源スイッチを入れる

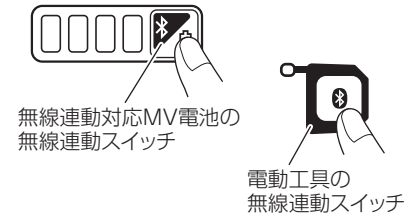
(P.17「スイッチの操作」参照)



5 連動 / 単動スイッチを押し「連動」を選択する



6 電動工具側の無線連動スイッチを押して接続 (ペアリング) する



(P.21「無線連動機能について」参照)

7 用途により強弱切替スイッチで吸込力を選択する



8 電動工具を ON / OFF して連動運転

3 AC 連動用コンセントに接続する

P.19「AC 連動用コンセント」に従い、電動工具の電源プラグを、AC 連動用コンセントに接続してください。

4 電源プラグをコンセントにさし込む

このとき、連動する電動工具の電源スイッチは「OFF」の状態であることを確認してください。

5 電源スイッチを入れる

(P.17「スイッチの操作」参照)



6 連動 / 単動スイッチを押し「連動」を選択する



7 用途および接続する電動工具の消費電力により強弱切替スイッチで吸込力を選択する

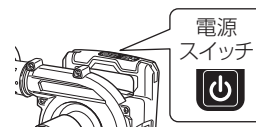


8 電動工具を ON / OFF して連動運転

3 電源プラグをコンセントにさし込む

4 電源スイッチを入れる

(P.17「スイッチの操作」参照)



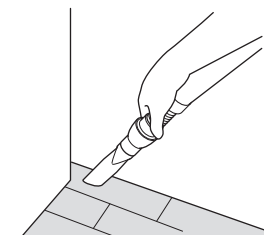
5 連動 / 単動スイッチを押し「単動」を選択する



6 用途により強弱切替スイッチで吸込力を選択する



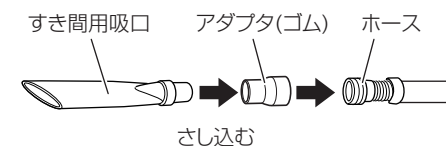
7 すき間などの掃除をする



掃除をする場合

付属のホースの先端に、付属のアダプタ(ゴム)とすき間用吸込口をさし込みます。ちょっとした掃除をするのに便利です。

注 飛散した粉じんの掃除をする際は、少しずつ吸引してください。一度に吸引すると、ホースや集じん機の吸込口に詰まる場合があります。



粉じんを捨てる

警告

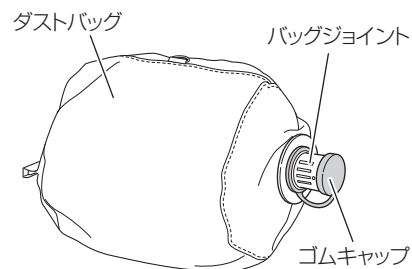
粉じんが舞い上がることがありますので、防じんマスク、保護メガネを使用してください。

注意

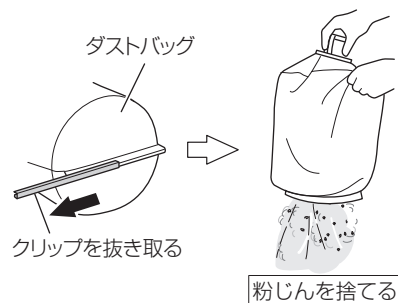
使用後は毎回、粉じんを捨てるようにして、集じん機、ダストバッグなどを常に清潔に保ってください。
吸込力の低下やモーターの故障、悪臭発生やさびの原因になります。

ダストバッグの場合

- 1 集じん機からダストバッグを取りはずし、バッグジョイントにゴムキャップをはめ込みます。

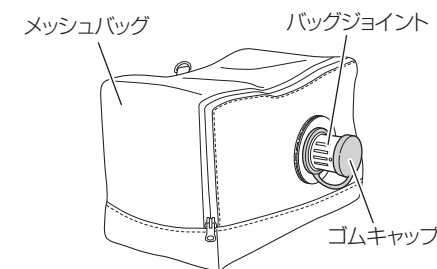


- 2 ダストバッグからクリップを抜き取り、粉じんを捨てます。

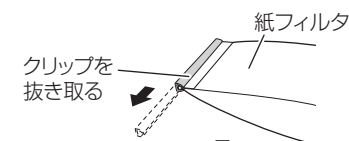


メッシュバッグの場合

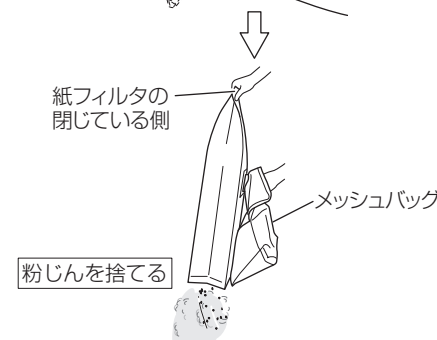
- 1 集じん機からメッシュバッグを取りはずし、吐出口にゴムキャップをはめ込みます。



- 2 メッシュバッグのファスナーを開け、紙フィルタからクリップを抜き取ります。



- 3 紙フィルタの閉じている側とメッシュバッグを持ち上げれば、容易に粉じんを捨てることができます。



集じんアダプタ・ジョイント

用途	適用機種	集じんアダプタ [コードNo.]	接続アダプタ ジョイント [コードNo.]
穴あけ	ハンマドリル PR-38E	[986387] ドリルビット専用 (直径 11 ~ 22 mm) (長さ 280 mm まで)	アダプタ (標準付属) [320994]
	DH35	[986388] ドリルビット専用 (直径 11 ~ 22 mm) (長さ 280 mm まで)	
	振動ドリル VTP-25	[986386]	
	ロータリハンマドリル、 コードレスロータリハンマドリル、 振動ドリル DH 18PB、DH 18PG、DH 28PB、DH 28PBY2、 DH 28PCY2、DH 28PEC、DH 24PH2、 DH 24PG2、DH 28PBY、DH 28PCY、 DH 28PFY、DH 28PMY2、DH 24PG、 DH 24PH、DH 14DSL、DH 18DSL、DH 14DBL、 DH 18DBL、DH 18DPA、DH 18DPB、 DH 18DPC、DH 36DPA、DH 36DPE、DH 12DD、 DV 12V、DV 16V、DV 19V、DV 20VF	[308776]	ジョイント(D) (別売部品) [376309]
切断	集じん丸のこ C 4YB、C 5YC、C 5YE、C 4YC、C 5YB2	—	不要
	C 4YA2	[328607]	
	カッタ CM 4YA、CM 5YA	—	
	マルチツール CV 350V	[337923]	
	コードレスマルチツール CV 14DBL、CV 18DBL	[337935]	
	CV 12DA	[376066]	
	深切り丸のこ、丸のこ C 5MEYA、C 6MEY、C 6UEY	[339383]	
	C 6MBYA2、C 6MVYA2、C 6MB4、C 6UB4、 C 7MB4、C 7UB4	[331942]	

用途	適用機種	集じんアダプタ [コードNo.]	接続アダプタ ジョイント [コードNo.]
切断	コードレス丸のこ、深切り電子丸のこ C 3605DA、C 5MEY	[329063]	不要
	コードレス丸のこ C 18DBAL、C 3605DC、C 3606DA	[339383]	
	コードレス丸のこ、 コードレスリフォーム用丸のこ、 深切り電子リフォーム用丸のこ C 14DBL、C 18DBL、C 3605DB、C 5REY	[376178]	
	ジグソー、コードレスジグソー CJ 90VST2、CJ 160V、CJ 110MV、CJ 36DA、 CJ 14DSL、CJ 18DSL、CJ 18DA	[321591]	
	コードレス集じん丸のこ C 14DYBL、C 18DYBL、C 3605DYA、 C 3605DYB、C 3605DYC	—	
	コードレスチップソーカッタ CD 14DBL、CD 18DBL、CD 3605DA、 CD 3605DB※	—	
	ジグソー CJ 65VF	—	ジョイント(B) (標準付属) [337525]
	丸のこ C 6SS、C 7SS	[376310]	不要
	集じん丸のこ C 6Y1	—	アダプタ (標準付属) [320994]
	カッタ CM 6	—	
研削・研磨	卓上スライド丸のこ、 コードレス卓上スライド丸のこ、卓上丸のこ、 ベンチ丸のこ、テーブル丸のこ C 6RSHD、C 7RSHD、C 8FSE、C 8FSH、 C 8FC、C 10FSH、C 3606DRA、C 3606DRB、 C 3607DRA、C 12RSH2、C 10FD3、 C 7FCH、C 7FC	[376291]	不要
	C 15FC、C 10FE	[376292]	
	100・125 mm ディスクグラインダ、 コードレスディスクグラインダ (ダイヤモンドカッタ使用時) PDA-100J、PDA-100N、PDH-100J、PDH-100N、 G 10SH5、G 10SH6、G 10SL5、G 10SL6、 G 10SP4(SS)、G 10SQ2、G 10ST、G 10MH、 G 10ML、G 10B3、G 10BYE、G 10BYEQ、 G 10VE、G 10YE2、G 14DSL、G 14DSL2、 G 18DSL2、G 14DBVL、G 14DBBVL、 G 18DBBAL、G 18DBBVL、G 3610DA、 G 3610DB	[0032-9508] (100/125 mm 共通) 集じんアダプタ(C)(ダイヤ用) G 18DBBVL(L125)は使用不可 [0033-1724] (100 mm 用) 集じんアダプタ(自己集じんタイプ) [0032-3918] (100 mm 用) 集じんアダプタ(ダイヤ用)	

※ 別売のバイススタンドを装着した状態で使用できません。

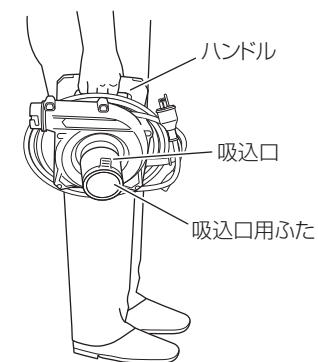
用途	適用機種	集じんアダプタ [コードNo.]	接続アダプタ ジョイント [コードNo.]
研削・研磨	100・125 mm ディスクグラインダ、 コードレスディスクグラインダ (ダイヤモンドカッタ使用時) G 13B、G 13BYE、G 13BYEQ、G 13SP、 G 13SQ2、G 13S5、G 13S6、G 13SH5、 G 13SH6、G 13VE、G 13YE2、 G 18DBBVL (L125)、G 3613DA、G 3613DB	[0032-4949] (125 mm 用) 集じんアダプタ (ダイヤ用)	不要
	100 mm ディスクグラインダ、 コードレスディスクグラインダ (カップホイール使用時) PDA-100J、PDH-100J、G 10SH5、G 10SL5、 G 10SP4 (SS)、G 10ST、G 10MH、G 10ML、 G 10VE、G 10YE2、G 14DSL、G 14DSL2、 G 18DSL2、G 14DBVL	[0037-7179]	
	ベルトサンダ SB 8V2、SB 10V2	—	アダプタ (標準付属) [320994]
	サンダ SV 12SD	[376308]	不要
	125・150・180 mm ディスクグラインダ、 コードレスディスクグラインダ (ダイヤモンドカッタ使用時) G 13SP、G 13S5、G 13S6、G 13SQ2、 G 13SH5、G 13SH6、G 13VE、G 13YE2、 G 13B、G 3613DA、G 3613DB、G 13BYE、 G 13BYEQ、G 18DBBVL (L125)	[376302]	
	G 15SP	[376303]	
	G 15YE2	[376304]	
	ミニサンダ、ランダムサンダ SV 12SG、SV 12SH、SV 13YB	[376307]	
切削・ホゾ穴	コードレストリマ M 3608DA	[377131]	

● ハンドルの使い方

運搬・移動する場合はハンドルを持ってください。

吸込口に、吸込口用ふたを取付けておくと、本体内の粉じんがこぼれず便利です。

注 吸込口用ふたは、取りはずさないでください。

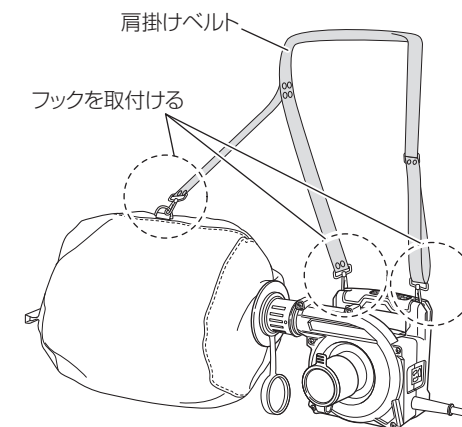


● 肩掛けベルト (別売部品) の使い方

⚠ 注意

肩掛けベルトは運搬用です。本体を肩に掛けた状態で、集じん作業を行わないでください。

肩掛けベルトのフックを右図のように、本体側 (2 か所) とダストバッグ側 (1 か所) に取付けてください。



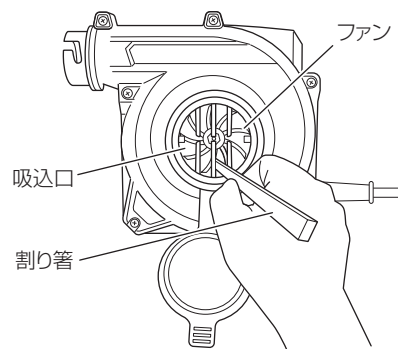
警告

- ぬれた手で作業しないでください。
- 粉じんが舞い上がることがありますので、防じんマスク、保護メガネを使用してください。

●吸込口の掃除

石こうボードのように表面に紙が接着されている材料の切りくず・かんなの切りくずや、コンクリートの切削片など木工のこくずより大きい物を吸うと、吸込口に切りくずが詰まります。下記の手順で掃除をしてください。

- ① 電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、ファンが停止したことを確認します。
- ② 割り箸、または木製の細い棒などで、吸込口を掃除します。



注 吸込口の掃除には、かたい棒などを使用しないでください。
集じん機を損傷させる原因になります。

●ダストバッグ・紙フィルタの点検

使用後は、ダストバッグ内、紙フィルタ内の粉じんを捨ててください。ためておくと、吸引した粉じんの湿気で紙フィルタが破れたり、ダストバッグの生地が傷む原因になります。

●集じん機の点検

各部部品の取付けに、ガタつきやゆるみがないか定期的に点検してください。
ゆるんだまま使用すると、けがなど事故の原因になります。
異常がある場合は、お買い求めの販売店に相談してください。

●清掃する

集じん機の汚れは、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取ってください。
ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油類はプラスチックを溶かす作用があるので使用しないでください。

●モーターの取扱いについて

モーター(内蔵)(P.5「各部の名称」参照)に、油や水が浸入しないよう十分に注意してください。

●集じん機や付属品の保管

下記のような場所は避け、温度が50℃未満で乾燥した安全な場所に保管してください。

- 注**
- お子様の手が届く場所、持ち出せる場所
 - 軒先など雨が掛かる場所、湿気のある場所
 - 温度が急変する場所、直射日光の当たる場所
 - 引火や爆発の恐れがある揮発性物質の置いてある場所

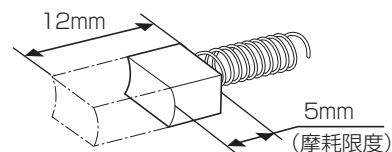
●カーボンブラシの点検

モーター部には、消耗品であるカーボンブラシを使用しています。

カーボンブラシの摩耗が大きくなると、モーターの故障の原因になりますので、長さが摩耗限度(5 mm ぐらい)になりましたら新品と交換してください。

また、カーボンブラシはごみなどを取り除いてきれいにし、ブラシホルダ内で円滑に動くようにしてください。

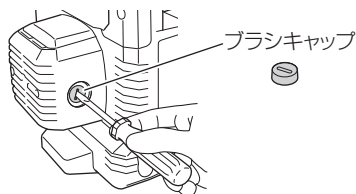
注 新品のカーボンブラシと交換の際は、弊社指定のカーボンブラシを使用してください。



●カーボンブラシの交換方法

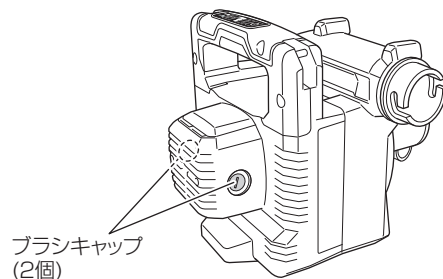
1 古いカーボンブラシを取り出す

マイナスドライバーなどで、ブラシキャップをはずして、古いカーボンブラシを取り出します。



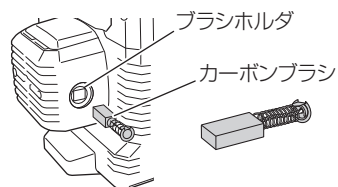
3 ブラシキャップを取付ける

ブラシキャップでカーボンブラシを押さえ込みながら、マイナスドライバーなどで時計方向に回して締付けます。



2 新しいカーボンブラシを取付ける

ブラシホルダの角穴に合わせてカーボンブラシを指で押し込みます。



故障診断

「故障診断」で対応できない場合は、お買い求めの販売店に相談してください。

状 況	原 因	対 策
モーターは回転する	粉じんが満杯になっている	粉じんを捨ててください。 その後、ダストバッグ、または紙フィルタに付着した粉じんを落としてください。
	吸込力が弱い または 吸い込まない	フィルタが目詰まりしている ダストバッグ、または紙フィルタに付着した粉じんを落としてください。
	ホース内部や吸込口に粉じんや異物が詰まっている	ホース内部や吸込口の粉じん、異物を取り除いてください。
モーターが回転しない	「連動」モードになっている	連動/単動スイッチで「単動」モードにしてください。
	電源スイッチを入れてもモーターが回転しない	電源プラグの接触不良 接触状態を確認してください。
	過負荷保護ヒューズが溶断している	お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
AC連動しない	接続した電動工具は作動する	「単動」モードになっている。 連動/単動スイッチで「連動」モードにしてください。
	接続した電動工具の消費電力が100 Wより少ない。	消費電力が100 Wより少ない電動工具は連動操作ができません。
突然止まった 強弱表示ランプが点灯 (P.11「警告信号について」参照)	集じん機が過熱状態になった (保護機能が作動)	集じん機を十分冷ましてください。
接続アダプタ・ジョイントなどのアタッチメントが取付かない 抜ける	取付け部形状あるいは寸法が合わない	P.31「集じんアダプタ・ジョイント」、または弊社カタログに記載されている指定の付属品や、アタッチメントを使用してください。
無線連動接続ができない もしくは接続が途切れる	電動工具との接続ができていない	電動工具の取扱説明書もよくお読みになり、正しく接続してください。 なお、休憩後など続けて使用する場合でも、再度接続が必要になる場合があります。
	近くにある無線 LAN など電波を発する機器の影響を受けている	影響のある機器と集じん機を遠ざけてください。
	電動工具が集じん機からはなれすぎている	電動工具を集じん機に近づけてください。
	指定以外の電動工具を接続しようとした	弊社指定の電動工具と接続してください。 コードレス工具(18 V または 36 V)をお使いの場合は、無線連動機能付きのマルチボルト蓄電池を使用して、接続してください。
	既に接続中の電動工具がある	同時に2台以上の接続はできません。 使用する1台を選び接続してください。
	電動工具と集じん機の間に障害物がある	障害物を取り除いてください。